

A 「福江」エリア

1 福江教会
アクセス 福江港から徒歩15分

2 浦頭教会
アクセス 福江港から車で10分

B 「堂崎」エリア

3 堂崎教会
■県指定有形文化財
アクセス 福江港から車で20分

4 宮原教会
アクセス 福江港から車で20分

5 半泊教会
アクセス 福江港から車で35分

C 「水ノ浦」エリア

6 水ノ浦教会
アクセス 福江港から車で25分

7 楠原教会
アクセス 福江港から車で30分

8 打折教会
アクセス 福江港から車で40分

9 三井楽教会
アクセス 福江港から車で50分

D 「三井楽」エリア

9 三井楽教会
アクセス 福江港から車で50分

10 貝津教会
アクセス 福江港から車で45分

E 「貝津」エリア

10 貝津教会
アクセス 福江港から車で45分

11 嵯峨島教会
アクセス 貝津港より船4便、徒歩10分

F 「井持浦」エリア

12 井持浦教会
アクセス 福江港から車で1時間

13 玉之浦教会
アクセス 福江港から車で1時間10分

H 「奈留」エリア

15 江上天主堂 ■国指定重要文化財
アクセス 奈留港から車で20分

16 奈留教会
アクセス 奈留港から車で10分

I 「久賀」エリア

17 五輪教会
アクセス 田ノ浦港から車で40分後、徒歩10分

18 旧五輪教会堂
■国指定重要文化財
アクセス 田ノ浦港から車で40分後、徒歩10分

19 牢屋の窄狹教記念教会堂
アクセス 田ノ浦港から車で15分

20 浜脇教会
アクセス 田ノ浦港から徒歩15分

G 「繁敷」エリア

14 旧繁敷教会
アクセス 福江港から車で40分

五島市

五島市には2つの構成資産があります。

五島は世界遺産の島です!

「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」が世界遺産に登録されました。「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」とは、キリスト教が禁じられていた中で、長崎と天草地方において日本の伝統的宗教や一般社会と共生しながら信仰を続けた潜伏キリシタンの信仰継続にかかわる伝統のあかしとなる遺産群です。構成される12の資産には、五島市の「久賀島の集落」と奈留島の江上集落(江上天主堂とその周辺)」が含まれています。

五島列島には全部で51のキリスト教教会堂があり、そのうち、ここ五島市には20の教会堂があります。

それに五島列島には6~7人に1人くらいの割合でキリスト教の信徒がいるんだ。(日本全体だとだいたい330人に1人の割合)

教会も信徒も多いにやあ。どうしてにや?

住む人に誇りを、訪れる人に感動を
長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産
構成資産位置図

世界遺産 久賀島の集落

五島藩の政策に従って島の未開拓地に移住し、仏教集落の島民と互助関係を築いて信仰を続けた集落。

旧五輪教会堂(国指定重要文化財)

世界遺産 奈留島の江上集落(江上天主堂とその周辺)

島の人里離れた海に近い谷間に移住し、解禁後、地勢に適応した教会堂を建設した集落。

江上天主堂(国指定重要文化財)

世界文化遺産 五島市の教会 ポケットガイド

五島市には2つの構成資産があります。

五島市へのアクセス

※掲載している所要時間はあくまで目安です。
《福岡・長崎→五島市 福江島→久賀島・奈留島》

- ◎福岡から ANA・ORC 福岡～福江島/40分
野母商船 [フェリー-太古] 福岡～奈留島/7時間40分 [フェリー-太古] 福岡～福江島/8時間30分
- ◎長崎から ORC 長崎～福江島/35分
九州商船 [フェリー] 長崎～福江島/3時間10分 [ジェットフォイル] 長崎～福江島/1時間25分
- ◎福江島～久賀島 木口汽船 [フェリー-ひさか] 福江港～田ノ浦港(久賀島)/35分 [シー-ガル] 福江港～田ノ浦港/20分 [フェリー-ひさか] 奥浦港(福江島)～田ノ浦港/20分
※久賀島内での移動手段については、車の台数に限りがありますので事前予約をおすすめします。連絡先/久賀島レンタカー・久賀タクシー TEL 0959-77-2008
- ◎福江島～奈留島 五島旅客船 [ニュー-たいよう] 福江港～奈留港/30分 [フェリー-オーシャン] 福江港～奈留港/45分

旧五輪教会堂と江上天主堂の見学は [事前連絡] をお願いします。

長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産インフォメーションセンター
TEL 095-823-7650 9:30~17:30

<http://kyoukaigun.jp>

キリシタン遺産 インフォメーション 検索

大切な資産を守るため、ご協力よろしくお願いたします。

教会の基礎知識



リブ・ヴォールト天井

聖像
聖櫃

祭壇

内陣

十字架の道行

聖水盤

「教会堂」「天主堂」「聖堂」「教会」

「教会堂」、「天主堂」、「聖堂」は同じ意味。祈りやミサの場所としての建物を指す。一方「教会」も建物を指す使い方もあるが、本来は「キリストを信じる人々の集まり」のこと。

聖水盤

教会堂の入口付近には聖水盤が置かれ、信徒は入堂の際、聖水に指を浸し、十字架のしるしを切る。その意味は、受けた洗礼の事実を思い出し、そのときに交わした約束の精神で心を改め、原点に帰ることにある。

リブ・ヴォールト天井

こうもり傘を広げたような曲面による空間構成の天井。五島市では、旧五輪教会堂／江上天主堂／堂崎教会／水ノ浦教会／浜脇教会／楠原教会が該当。

十字架の道行

イエス・キリストの受難(死刑宣告から磔刑、埋葬されるまで)を14場面に分けた絵や彫刻。各場面を順番に黙想し祈るようになっている。



内陣

教会奥の、一段高くなっている場所。祭壇がある最も神聖な空間で聖職者以外は入れない。



聖櫃(せいひつ)

祭壇にある、聖体を安置する箱。聖体(ミサで聖別されたパン)が納められている場合は、赤いランプが点いている。(聖体はイエス・キリスト自身。そのため、赤いランプはキリストがいることを示す。)



聖像

キリストや聖母マリア、聖ヨゼフの聖家族像のほか、各教会が「教会の保護者」としている特定の聖人像がある。



聖フランシスコ・ザビエル像(奈留教会)

IHS(イオータ・エータ・シグマ)

ギリシャ語で $\text{I}\eta\sigma\omega\upsilon\varsigma$ (イエス)の最初の三文字。

XP(キー・ロー)

ギリシャ語で $\text{X}\rho\iota\sigma\tau\omicron\varsigma$ (キリスト)の最初の二文字。

INRI(インリ)

十字架のキリストの頭の上に掲げている看板の文字。ラテン語 $\text{I}\text{e}\text{s}\text{u}\text{s}\text{-}\text{N}\text{a}\text{z}\text{a}\text{r}\text{e}\text{n}\text{u}\text{s}\text{ }\text{R}\text{e}\text{x}\text{ }\text{l}\text{u}\text{d}\text{a}\text{e}\text{o}\text{r}\text{u}\text{m}$ (ユダヤ人の王ナザレのイエス)の頭文字。

AとΩ(アルファとオメガ)

新約聖書の中の一節「わたしはアルファにしてオメガである」から、キリストが世界の原理であるとの意味。

ステンドグラス



三井楽教会のステンドグラスは地域の方々の手作りにやんだって



教会スタンプ

年 月 日

五島市観光地MAP



1 大瀬崎灯台【玉之浦】
日本の灯台50選 ■日本の夕陽100選
瀬シナ海に突出した断崖。突圍にある白亜の灯台は日本の西の海の航海安全を守っている。日本最後の夕陽を見よ。



2 高浜ビーチ【三井楽】
日本の渚100選
津波に襲われた美しい白砂のビーチ。水浴場100選(こころよい、水浴場100選)
日本一美しいといわれる砂浜は、全国的にも有名。まさに驚嘆する一大絶景である。休憩所、更衣室、シャワー室あり。



3 三井楽【みみらくのしま】【三井楽】
国指定名勝 ■日本遺産 (Japan Heritage)
「錦絵日記」など、その時代の雰囲気色濃く残す傑出した景勝地として、国の名勝に指定されました。



4 鬼岳【福江】
韓島の名山「しん山100選」
金山が空生におおわれた美しい臼状の火山(317m)。西海国立公園の代表地の一つで、五島のシンボリック存在。市民の憩いの場となっている。



5 明星院【福江】
国指定重要文化財 ■県指定有形文化財(建物)
金山が空生におおわれた美しい臼状の火山(317m)。西海国立公園の代表地の一つで、五島のシンボリック存在。市民の憩いの場となっている。



6 福江城(石田城)跡【福江】
続日本100名城
三方が海に臨む我が国唯一の海城。外国船(黒船)の襲来に備えて国防のために江戸時代最後に築城された。



7 奈留千畳敷【奈留】
奈留の千畳敷は、小島へと連なり、小島の緑と千畳敷の大地が相まって絶景をつくっています。

五島のキリシタン史 幾多の苦難を越えて

信仰を守るために、すべてをおいて長崎の外海(そとめ)地区から五島へやってきたキリシタンたち。ろ漕ぎの小さな船で。

待っていたのは命をつなぐのが精一杯の暮らし。人目につかぬ浜で網を打ち、石ころだらけの山の斜面を耕しながら、家族が寄り添って祈る日々。

禁教の中、島々のそこかしこで息をひそめ、敬虔な「信仰」が守り伝えられました。

やがて明治のはじめ試練が訪れます。久賀島から上がった迫害の火の手は、42人の殉教者を生み、その炎は島々のほとんどののみ込みました。棄教を迫る役人の責め苦にあえぎながらも「棄てませぬ!」という信徒たちの悲痛な叫び。

幾多の苦難が過ぎ去った後、信徒達は真っ先に教会を建てることを決心し、島の小さな入江のそばや丘の上に次々に教会が建てられました。リブ・ヴォールト天井の意匠を凝らした教会もあれば、素朴な教会も。

五島の教会は、苦難を乗り越えた人々の信仰の証なのです。



教会訪問時のマナー

- ◎教会の鐘は鳴らさないでください。
- ◎土足禁止の教会では靴は下駄箱へ入れてください。
- ◎教会の中に入る時は脱帽し、静かに拝観してください。
- ◎教会内での飲食や喫煙は厳禁です。
- ◎ミサや教会行事中は妨げにならないようにしましょう。
- ◎冠婚葬祭など特別な儀式の場合は拝観をご遠慮ください。
- ◎内陣(祭壇域)は神聖な場所ですので、立ち入らないようにしましょう。
- ◎教会内にある物(祭礼品、装飾物、聖書、私物など)には、手を触れないようにしましょう。
- ◎原則として、教会内での撮影はできません。
- ◎ごみは各自持ち帰りましょう。
- ◎教会堂見学に対する感謝の気持ちは、教会堂保存のための寄付として設置してある献金箱にお願いします。



教会は信徒の皆さんにとって大切な祈りの家です。マナーを守って拝観してね。



発行 / 五島市

〒853-8501 長崎県五島市福江町1番1号
(五島市役所政策企画課)
TEL 0959-72-6782 FAX 0959-74-1994